

(2) 活動報告とよく分かるかるたドライブに対応



二枚目は、当会の活動報告とかるたドライブの説明になります。

2008年ごろ、有志が何となくあつまり結成され、全国的に里と町の生活環境のバランスが崩れている中、岩国ブランドの活性化や地域コミュニティーの再生といった、「福地化」の一助になる活動を始めました。

その活動の取っ掛かりは、「大人の社会見学」と称して、合併で拡大した市内を巡ったり、近隣の先進地に出向いたりしました。

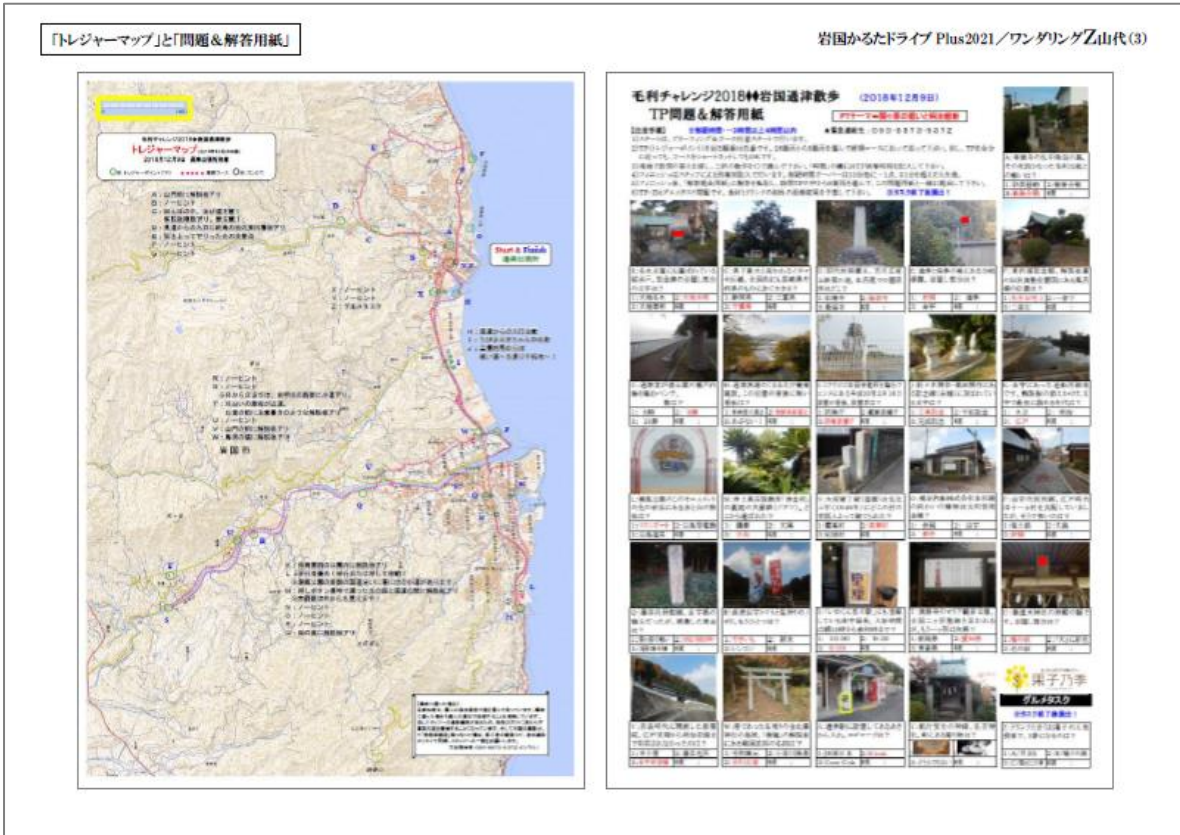
それが朝市の見学や、庄原市バイオマスタウン視察だったりです。また、岩国の食文化にも注目し、レンコンレシピの試食会もしました。

その中、思った以上に、岩国にも地域のお宝があることに気付き、他の企画で実績のあった、「THT26◆ゲーム旅」を応用した、岩国かるたドライブを、試走会やプレ大会を実施しながら、ノウハウの蓄積を行っています。

その概要は、「よく分かる！岩国かるたドライブ！」で説明すると、

- 1) 受付でマップと問題を受け取り、ルール説明等のブリーフィングの後、整列して一分間隔でスタート。
 - 2) お宝クイズポイントは26箇所あり、最低でも8箇所、順番は任意で巡りながら、現場で答えを探します。
 - 3) 途中、買い物ゲームや、試食ゲームなどの、タスクも行いながら、制限時間内に、フィニッシュへ！
 - 4) フィニッシュでは、解答集計用紙を清書して提出し、集計後判明するレアポイントの得点合計で三賞がもらえるという流れです！
- 要は、地図を使った変形のオリエンテーリングです。

(3) トレジャーマップと問題・解答用紙に対応



三枚目は、その、トレジャーマップと、問題&解答用紙になります。

これは、2018年の明治維新150周年応援企画として実施した毛利チャレンジ2018の岩国会場のもので、通津・由宇エリアで行ったものです。

その時は、岩国以外に、田布施町、美祢市、長門市、萩市、防府市、下関市、でも行っています。

因みに、「THT26◆自転車さんぽ」は、2005年頃に始まり全国展開をしている企画で、それを応用しているということで、道路使用に関しては、その調整段階で、各地の警察と何度もやり取りしていて、色々な意味で追認されています。

但し、自転車だと、体力の問題や、天候の問題があり、自働車だと、ドライバー1人で、親子三代での参加も可能で、さらに、買い物ゲームをしても、荷物が積めると言うメリットがあります。

(4) 過去チラシに対応

「ドライブバージョン」と「バスバージョン」のチラシ

岩国かるたドライブ Plus2021 / ワンダリングZ山代(4)



4 枚目は、

14 年 8 月の「夏かるた」と

16 年 17 年シーズンの「お宝かるた@くると岩国」のチラシです。

夏かるたは、山口きらめき財団の助成を受け、

くると岩国は、夢はぐの助成の 2 回目として実施です。

夏かるたは、ドライブバージョンの可能性を探って、周防大島へ足を延ばして実施し、かなりのノウハウを蓄積できました!

くると岩国は、バスバージョンで実施していますが、実は、明治維新 150 周年応援企画のайдリング編として、応援企画を行う場合の、移動手段の検証的な意味で実施したものです。

但し、公共交通を使った企画は、時刻表を、それ用に新たに作らなくてはならず、その手間が大変なのと、バスの本数問題があって、残念ながらという結果です。

(6) カテゴリー別チラシとエリアマップに対応



6枚目にして、やっと、今回のチラシです。
 とは言え、カテゴリー別に4種類あります。

上左は、
 共通バージョンで、セルフ参加のイメージを前面にしています。

上右は、
 親子で行くバス&清流線のゲーム旅で、このチラシを、市内の小中学校の児童生徒に配布しています。

下左は、
 タイトルは岩国かるたドライブとなっていますが、みなとオアシスゆうをスタートに、地図も兼用する、モトツーリングとの兼用になっています。
 掲載しているエリアマップ案は、そのモト&カーのもので、岩国里の駅・全12カ所を巡るよう設定しており、この企画の特徴である、点を線で結び、面を表現するを、しっかりと表しています。

そして下右は、
 錦総合支所に集合し、スタート直後に、とことこトレインの光るトンネルに向かう、自転車さんぽです。ただ、ロングのサイクルトレジャー、ショートのパタリングトレジャーは、別々のマップと問題になっています。

(7) 申請時の事業計画と役割分担に対応

「事業計画書」と「役割分担」

岩国かるたドライブ Plus2021/ワンダリングZ山代(7)

様式第2号の1 (第7条、第12条関係)
事業計画書 (事業変更計画書)

今回申請する事業の内容
(1)事業名称
「岩国かるたドライブPlus2021/ワンダリングZ山代プラス大会」
(2)現状と取り組むべき課題
等閑の大倉吉田前山口県東部は「前陣地帯」に指定されていた。しかし、合併で拡大した岩国市...
(3)事業の目的 (目的事業によって何を達成しているかを記載)
(4)事業の具体的な内容
(5)事業のスケジュール
(6)事業の費用
(7)事業の成果

事業計画書(事業変更計画書)のスクリーンショットと、役割分担の表。表には「役割/役割/予定/備考」があり、各役割の担当者や連絡先が記載されている。

7枚目は、申請時の事業計画と、現在準備中の役割分担表です。

コロナ禍の収束が見えない中、参加者の交歓の場を目的にした企画の断念も考えたのですが、事業計画にあった、フィニッシュ地点でのグルメタスクや表彰式を諦め、松竹梅流れ解散&二段階表彰としました。それは、セルフスタートの導入と、フィニッシュでの松竹梅抽選会と、全体集計の後日発表という形のことです。

そのセルフスタートは、新岩国駅のコンビニで、マルチコピー機からマップと問題を入力し、移動手段は任意にお宝クイズポイントを巡り、フィニッシュのやましろ商工会本所の入る、旧河山小学校に設置のポストに解答提出用紙を投函するものです。

また松竹梅方式は、言葉で説明するとややこしいのですが、解答提出用紙の選択欄を活用したもので、各自が選択したお宝クイズポイントと、スタッフが予め選択したポイントの重なる数で、松竹梅に分けられた、参加賞が選べるというものです。

そして二段階表彰は、セルフ参加も含めた全体集計からの三賞や飛び賞、そして、カテゴリー毎の最上位を表彰するもので、結果はネットで発表し、山代福袋は後日発送となります。

(8) 小中学校への案内とまとめに対応

小中学校への案内

岩国かるたドライブPlus2021/ワンダリングZ山代

山代の顔と縁を巡る3部旅

2021年2月5日

ワンダリングZ山代/参加協力のお祝い

市内小中学校校長先生各位

空想の縁 縁解におかれましては益々ご機嫌のこととお祈り申し上げます。

昨年9月に「岩国市みんなの季をはぐむ実行会」の賛助事業に当企業が認定されたものの、コロナ禍にあって、申請時の内容を一紙見直し、目録も変更して、この度、参加準備の段に至ったところで。

地域資源再発見型の「THT26**ゲーム旅」を採用した当企画は、「ワンダリングZ山代」(12月4日)、「くろつと野郎」(12月5日)に続く三回日の予定となり、自前では拡大した岩国市の福祉化を推進する当会の活動方針が、地域の課題解決に貢献したからと思われず。

ネーミングの「かるた」は、産物や歴史を詠み込んだ「岩国郷土かるた」から、「ワンダリングZ」は、錦川や山道をイメージした「wandering/蛇行、彷徨」と、当企画の目的、山代のお宝再発見に最適な移動手段を現つた意味の「zapping/切り替え、乗り換え」から採ったものです。

そして、当会の活動方針「福地化の模索」は、生まれ育った地域の歴史や地理をフィールドワークで学ぶこと、言い換えるなら「走る、見る、食べる、学ぶ! 岩国かるたドライブ」で、岩国を丸ごと遊びながら、誇れる地域のお宝を再認識することも方法のひとつと考えています。

つきましては、今回の「公共交通」「オートバイ」「自動車」「自転車」の移動手段の中から、「親子で行くバス&清流線のゲーム旅」をご案内する次第です。

「THT26**ゲーム旅」は、地図を見ながら26箇所のお宝クイズポイントを任意に巡り、その巡った中から選択した8ヶ所を集計して判明するレアポイントを推奨する連環みルールの変則オリエンテーリングで、年齢性別移動手段不問で楽しみ、誰にでも表彰のチャンスがあります。

「バス&清流線」は、岩国の歴史や錦川の自然などから岩国のクイズの答えを、まち歩きや車窓風景から探します。その輪廻として図本に接むアソビとサウキヤスの関係も考えており、清流線車中で読める図本のようなポイント集も用意し、振り返りも可能にしたいと思っております。これも含め、児童や生徒に地域再発見の機会として、当企画を紹介して頂ければ幸いです。

またこのようなサブピング企画は初の試みであり、コロナ禍対応も厳なり、開催日程が限られているため、情報の重要度は高ければ、セルフスタートのような企画案も検討したいと思っております。

以上、参加協力をお願いするところで、お手数とは存じますが、児童生徒の命懸けの安全配慮を、何卒、宜しくお願ひ申し上げます。

最後に、貴校にての突然のお願ひ、大変失礼いたしました。

いわくに研究会代表/甲斐祐
(企画担当/石丸英明)

岩国かるたドライブ Plus2021/ワンダリングZ山代(8)

谷致したからと思われず。

ネーミングの「かるた」は、産物や歴史を詠み込んだ「岩国郷土かるた」から、「ワンダリングZ」は、錦川や山道をイメージした「wandering/蛇行、彷徨」と、当企画の目的、山代のお宝再発見に最適な移動手段を見つめる意味の「zapping/切り替え、乗り換え」から採ったものです。

そして、当会の活動方針「福地化の模索」は、生まれ育った地域の歴史や地理をフィールドワークで学ぶこと、言い換えるなら「走る、見る、食べる、学ぶ! 岩国かるたドライブ」で、岩国を丸ごと遊びながら、誇れる地域のお宝を再認識することも方法のひとつと考えています。

つきましては、今回の「公共交通」「オートバイ」「自動車」「自転車」の移動手段の中から、「親子で行くバス&清流線のゲーム旅」をご案内する次第です。

「THT26**ゲーム旅」は、地図を見ながら26箇所のお宝クイズポイントを任意に巡り、その巡った中から選択した8ヶ所を集計して判明するレアポイントを推奨する連環みルールの変則オリエンテーリングで、年齢性別移動手段不問で楽しみ、誰にでも表彰のチャンスがあります。

Fin

以上のように、3月14日に向け、まだ、準備中であり、小中学校へも案内文を添えて、配布をお願いしたばかりです。そこでまとめとして、その案内文の一部を引用して。。

ネーミングの「かるた」は、最初に「岩国郷土かるた」からと説明しましたが、「ワンダリングZ山代」の「ワンダリング」は、錦川や山代の山道をイメージした、蛇行やくねくねや彷徨うを意味する「Wandering」から、そして「Z」は、切り替え、乗り換えを意味する「Zapping」から取ったもので、山代のお宝再発見に最適な移動手段を見つける、と言う、今回の目的を表しています。

また、当会の活動方針「福地化の模索」は、生まれ育った地域の歴史や地理をフィールドワークで学ぶこと、言い換えるなら「走る、見る、食べる、学ぶ! 岩国かるたドライブ」で、岩国を丸ごと遊びながら、誇れる地域のお宝を再認識することも方法のひとつと考えています。

「公共交通」「オートバイ」「自動車」「自転車」と、移動手段は様々ですが、山代のお宝探しに最適な移動手段を見つける、年齢性別移動手段不問で楽しみ、誰にでも表彰のチャンスがある、ワンダリングZに、ご参加下さい。

ありがとうございました。

(1) 表紙に対応

http://www.bike-joy.com/ICD.htm

岩国かるたドライブ Plus2021/ワンダリングZ山代(1)

岩国かるたドライブ 検索




いわくに研究会



いわくに研究会企画担当の石丸です。

宜しくお願いします。

今回ご紹介する「ワンダリングZ山代」は、そこに至るまでの経緯も含め、要素が多いので紙芝居方式で説明します。

それはこの表紙でも分かるように、
 当会が何を研究しているのか？
 何でかるたドライブというのか？

また、今回のワンダリングZ山代のネーミングや、
 そのカテゴリーが「公共交通」「オートバイ」「自動車」「自転車」と
 複数プラスされていることなど、があるからです。

その中からひとつだけ、
 岩国かるたドライブの「かるた」は、
 こじついで、「か」まど・モバイ「ル」・「た」んけん》としていますが、
 産物や歴史を詠み込んだ「岩国郷土かるた」からのネーミングです。

この表紙にある「む」のかるたは、「昔の産物、紙に綿に蠟」です。